委員会の動き

6月定例会各常任委員会で付託案件の審査をしました。それぞれの常任委員会の審査結果は、次のとおりです。

予算決算

▽議案第37号　令和２年度座間市一般会計補正予算（第７号）

市民部所管事項、コミュニティセンター管理運営事業費について「備品購入助成金について、助成を受ける順番はあるのか」との質疑に「助成を受けられない年もありますが、基本的には開設順となっています」との答弁がありました。

健康部所管事項、グラウンド管理運営事業費について「相模川グラウンドの工事スケジュールと、雨水対策としてのグラウンド表面の傾斜や排水機能は」との質疑に「工事は現在整地工の段階です。７月から８月にかけて盛土を行い、９月に完成というスケジュールです。雨水対策は、今回の工事によって土を盛り、その中で傾斜をつけて流すという設計を考えています」との答弁がありました。

採決の結果、賛成多数で原案のとおり可決しました。

▽議案第41号　令和２年度座間市一般会計補正予算（第８号）

企画財政部所管事項、財政調整基金繰入金について「専決処分を含めた財政調整基金からの繰入額の総額と、今後、財政調整基金をどのように増やしていくのか」との質疑に、「財政調整基金からの繰入額は総額で９億円弱です。今後の事業執行を厳格に管理しながら財源確保に努めます」との答弁がありました。

健康部所管事項、母子健康包括支援事業費及び乳児家庭全戸訪問事業費について「各事業の新型コロナウイルス感染症緊急対策について、マスク、ハンドソープ、消毒用エタノールなどの算出方法と個数は」との質疑に「母子健康包括支援事業費では、ネウボラざまりんについては、母子保健コーディネーターの勤務日数に合わせて、マスク50枚入り10箱、消毒用エタノール12本を計上しました。また、産後ケア事業については、医療機関のスタッフと利用者の人数を見ており、利用者が毎回３名で、年間開催数に乗じてマスク16箱、ハンドソープ３本、手袋２箱、体温計２本を計上しています。乳房ケアについては、助産師が実際に訪問する実績を想定した年間50人で算定し、マスク３箱、ハンドソープ６本、詰め替え用３本、ペーパータオル６個です。次に、乳児家庭全戸訪問事業費については、訪問保健師が年間に訪問する予定８１２件を基に算出し、マスク17箱、消毒用エタノール12本、手袋１箱、体温計１本を計上しています」との答弁がありました。

教育部所管事項、小・中学校のパソコン機器導入推進事業費について「全児童・生徒にタブレット端末を購入するに当たり、県の共同調達を用いるとのことですが、共同調達ではない市町村と差が出るのか」との質疑に「今後、端末の世界的な品薄や部品の供給などが思うようにいかないことを考えると、既に確保している市に関しては安全に確保ができるかもしれませんが、共同調達で多くの台数を県が集めるため、差が出てくるのではないかと考えます」との答弁がありました。

採決の結果、全員賛成で原案のとおり可決しました。

企画総務

▽議案第39号は、全員賛成で原案のとおり可決しました。

▽議案第38号は、賛成多数で原案のとおり可決しました。

▽陳情第58号は、可否同数につき、委員長裁決で不採択としました。

▽陳情第56号、第57号、第59号以上３件は、賛成者なく不採択としました（一部委員退席）。

民生教育

▽陳情第60号は、可否同数につき、委員長裁決で不採択としました（一部委員退席）。

▽陳情第61号は、賛成少数で不採択としました。

都市環境

▽議案第40号は、全員賛成で原案のとおり可決しました。

▽議員提出議案第６号は、可否同数につき、委員長裁決で否決しました。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止策について

座間市議会第2回（6月）定例会で、次のように取り組みました。

マスクの着用と、議場に入る際には、手指の消毒を徹底しました。

議場では出入口ドアの開放、議員席を一席分あけるなどして３密を回避しました。着席していない議員は、控室でのモニター視聴や、傍聴席を利用しました。

議長席もアクリル板で覆うことで、発言による周囲への飛散を防止しました。

会議は、換気した部屋で密集・密接を避け、開催しました。